

2013年3月期第2四半期 業績説明会 業績総括 及び 事業方針

森のちからを、未来のちからに。

2012年11月7日 住友林業株式会社

代表取締役社長 市川晃

- **事業環境について**
- **2013年3月期 第2四半期の実績について**
- **2013年3月期 通期見通し**
- **組織改正と事業方針のポイント**
- **ストック住宅事業の状況**
- **海外事業の状況**
- **最後に**

国内外の経済状況

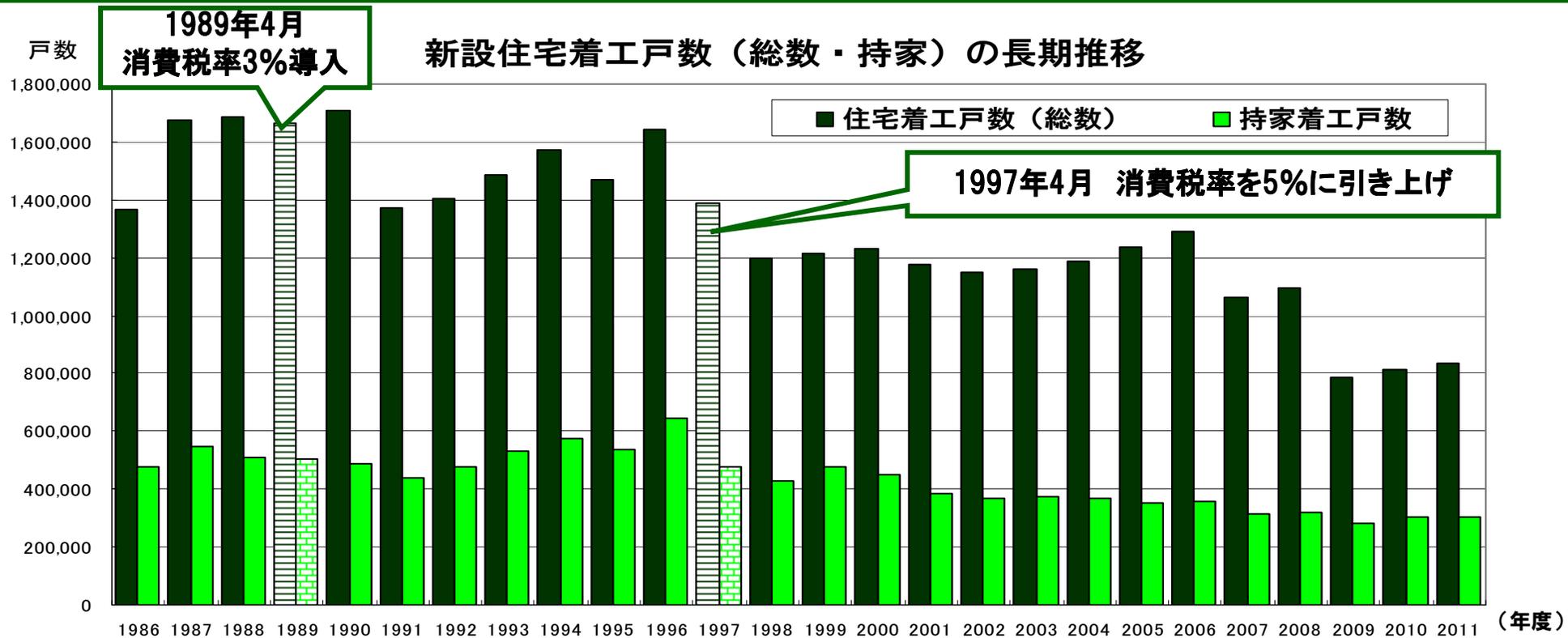
- 上期の国内経済は、復興需要を背景に企業の設備投資が増加するなど、持ち直し傾向であったが、減速感も出てきており、今後は予断を許さない状況。

消費税

- 住宅市場への影響は、政府支援策の内容や規模によって変わってくるので、現時点でその影響を予想することには限界がある。

当社のスタンス

- 事業環境の変化に対しては柔軟に対応する一方、長期的なビジョンを持って、強い事業構造を構築する。



利益水準は計画を上回ったものの、 引き続き課題克服に注力

- 12/3期2Qは、震災による特殊要因が業績を押し上げた。
- 13/3期2Qは、前年同期は下回ったものの、利益水準において期初計画を上回った。
- 木材建材事業は、ホームエコ・ロジスティクス、JHOP等の物流・インフラビジネスを推進することで、新たなビジネスモデルを構築。
- 住宅事業は、注文住宅事業において大都市圏戦略を推進するとともに、リフォーム事業に経営資源を重点的に投入。
- 海外事業は、国・事業別に事情が異なりバラツキがでていますが、明確なビジョンを持って事業戦略を推進。

2013年3月期 第2四半期実績

(連結)	12/3期2Q	13/3期 2Q	前期比	(単位:億円)	
				13/3期 2Q 期初予想	予想比
売上高	3,951	3,921	△0.7%	4,000	△2.0%
営業利益	94	68	△27.4%	60	+14.0%
経常利益	98	75	△23.3%	60	+24.8%
当期純利益	56	36	△36.1%	30	+20.3%

本業ベースでの今期計画達成は、充分可能

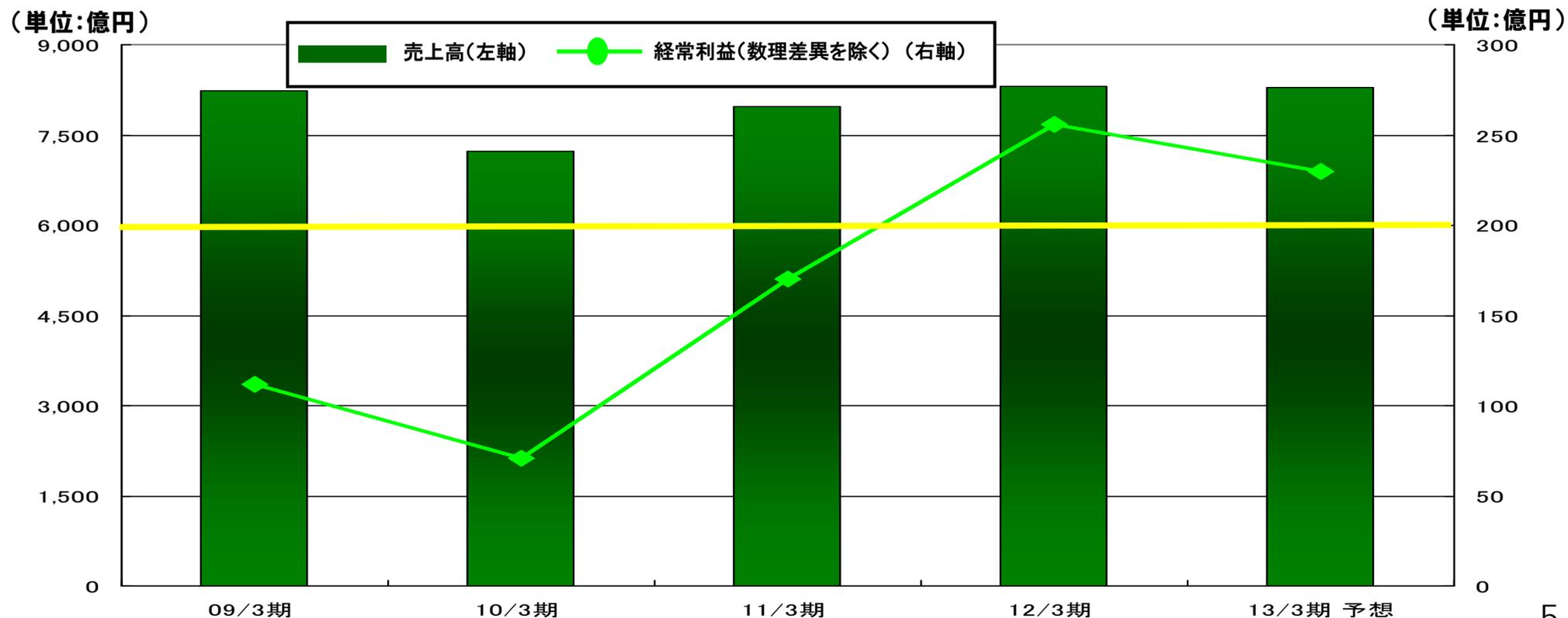
- 年金の数理差異の影響を除いた本業 ベースでは、今期の計画は充分達成できる。
- 国内における次の時代の柱となる事業を育てるとともに、海外事業は事業性を見極めながら積極的に推進していく。

2013年3月期 通期予想

(連結)	(単位:億円)			数理差異除く(単位:億円)	
	12/3期	13/3期 予想	前期比	12/3期	前期比
売上高	8,319	8,450	+1.6%	8,319	+1.6%
営業利益	192	225	+17.2%	241	△6.7%
経常利益	207	230	+11.0%	256	△10.3%
当期純利益	93	130	+40.2%	122	+6.4 %

経常利益200億円体制の総仕上げ

- この下期は、「経常利益200億円を安定的に計上する体制」構築の総仕上げ。
- 今期計画を確実に達成し、新たなステップへ。



将来の事業環境

「リフォーム市場をはじめとするストック住宅市場の拡大」

「海外市場の拡大」

「国内新築住宅市場の縮小」

将来の事業環境を踏まえ、経営資源を効率的に機能させるべく
2012年4月に組織改正を実施。

木材建材事業

グローバル戦略を一元的に展開。



住宅事業

ストック住宅事業の拡大を加速。



海外事業

きめ細かい事業管理および新規事業の成長加速。



生活サービス事業

お客様の多様なライフスタイルを実現。



木材建材事業、新築注文住宅事業の安定収益を維持・強化 ストック住宅事業の拡大、海外事業の収益貢献

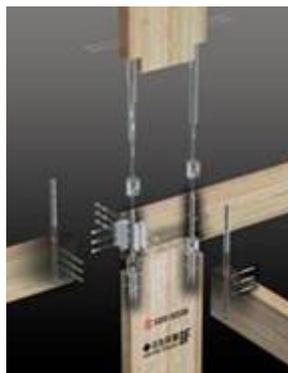
木材建材事業

- 国内流通事業は現在のトップシェアを維持。
- 今期初から海外流通事業を海外事業から移管。
- ベトナム、上海に現地法人を設立し、新興国における販売体制を強化。



住宅事業

- 新築注文住宅事業は、都市圏の販売強化を推進。BF構法の新商品を発売。
- スtock住宅事業もリフォーム事業を中心に好調。今後は、ストック住宅事業内の各事業間の連携を更に深め、相乗効果を発揮していく。



(左)改良された接合金物と、接合部の改良により、更に強度が増したビッグコラム



海外事業

- 地域毎の事業環境により、業績に格差がでている。
- 地域社会に貢献し、評価される事業展開が重要。



高い技術力を背景に業容を拡大

ストック住宅事業

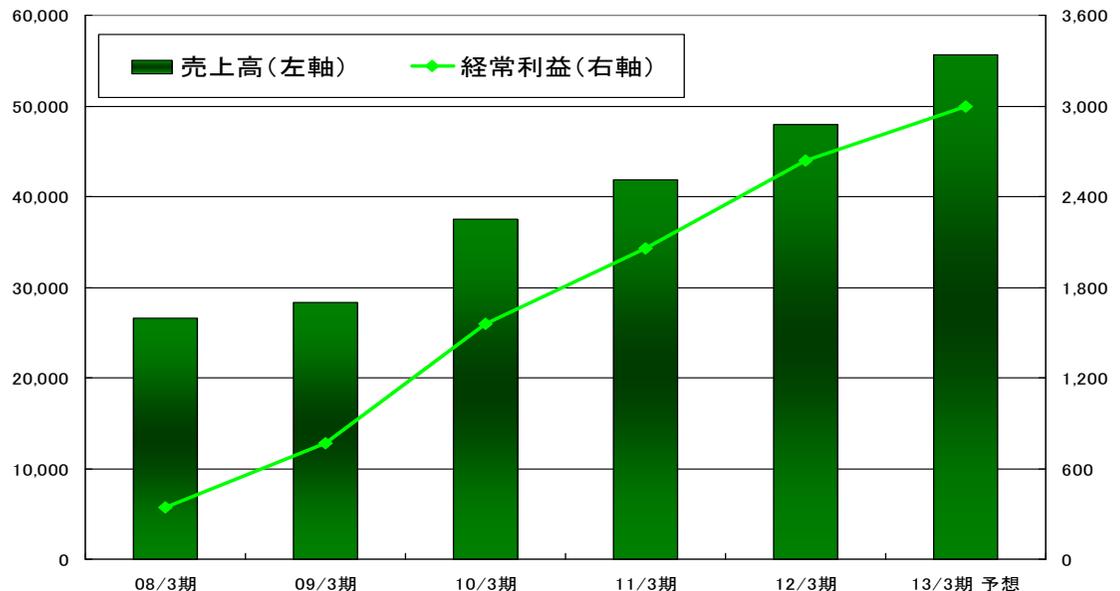
- スtock住宅事業は、
「リフォーム事業」
「リノベーション事業」
「不動産仲介事業」
「不動産管理事業」で構成



旧家リフォーム事例

リフォーム事業

(単位:百万円)



スマリンARC(アーク)工法

無筋コンクリート基礎表面に帯銅やアラミド繊維シートをエポキシ樹脂接着剤で接着し、鉄筋コンクリートと同等以上の強度を確保する工法。



スマリンJEM(ジェム)工法

既存の基礎の表面にエポキシ樹脂接着剤で接着し、ホールダウンとする工法で、柱と土台・基礎を強固に一体化することで耐震性を高める。

地域毎の事業環境にあわせた対策を講じる

中国



- 中国固有のントリーリスクあり。

米国



- 住宅市場の回復が鮮明に。
- 9月の着工件数は、4年ぶりの高水準。

- 植林事業
- 流通拠点
- 製造事業
- 住宅事業

東南アジア



- ベトナムのパーティクルボード工場が5月から商業生産開始。
- 東南アジアを中心とする新興国での事業展開は当社の成長のために欠かせない戦略。

オセアニア



- 豪州経済は混迷。
- 豪州住宅事業、製造事業は伸び悩み。

生活サービス事業

- 当社グループのマネジメント手法が浸透し、シルバー事業が軌道に。



「グランフォレスト目白」内観

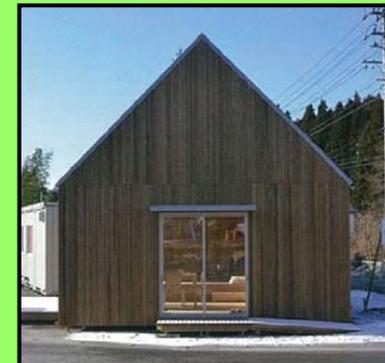


木化事業 MOCCA

- 被災地である宮城県東松島市が進める復興まちづくり構想における、新たな産業創出および「木化都市」の実現をサポート。



商業施設例



モッカハット

**本資料上の予想数値は現時点での予測に基づいており、
実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。**

